

続・学びの実感

かたちあそび

- ◇今年度、第2回目の全校授業でした。昌子先生が先行授業し、事前授業でクラスを借りて、いろいろ試した結果を受けて授業研究を進めた瑞季先生です。
- ◇事前授業を学年部で見合い、最後の最後まで検討を重ね…全校研究授業当日を迎えました。瑞季先生、学年部の先生お疲れ様でした。
- ◇やさしい語り口調、子供のワヤワヤに流されない落ち着き、すばらしかったですね。

◆事前検討会から…

- ※ペア学習…2名だと間違っただけの意見に流されてしまうかもしれないので、今回は3人のグループ学習による伝え合いにしてみましょう。3人いれば、誰かが間違っただけの意見を修正してくれるかも…。
- ※なかま分けの理由を述べるときに必要になる形の概念を前時にきちんと認識させておく。(直方体と立方体、球、円柱などの専門用語は使用しないが、違いが分かるようにだけしておく)
- ※分け方の理由を発表するときには「分け方は〇〇だから〇〇チームです」とうようにチーム名を付けて発表させる。
- ※「なかま分け」をねらいとし、その理由をグループごとに考えさせる。上記した2名よりは3名の方が意見が出やすいかもしれないので。
- ※ワークシートには自分の考え(自分だったらどんなチーム名にするか)を記入させる。
- ※ワークシートには、言葉だけでなく、絵で描いても良いことにする。
- ※指導過程の3で自分の考えを書き、4でグループで1つに絞り、5で全体で発表する。
- ※1組を借りて事前授業に取り組む。



◆事後検討会から…

《自評》瑞季先生

◎子供たちがよく頑張っていたと思います。発表した児童で、書くことや話すことに抵抗を示す児童だったが、何とか発表できて良かった。

学習形態…

- ・ペア学習に取り組んできたが、今回は低学年部部で相談を重ね3人グループ(トリオ学習)で取り組んでみました。ペアの時よりも、話そう、聞こうとする姿勢が見られた。

場の設定…

- ・箱をたくさん使うと收拾がつかなくなった。ある程度精選し、テーブルという場所を限定して活動し、ワークシートに記入するときに目線を下げなくてもよいように工夫してみました。



自力解決…

- 教科書では「2～3グループに分ける」となっていたのですが、子供たちの自由な発想を引き出そうと思い指定はしませんでした。

ワークシート…

- 縦書きにする予定だったが、横書きにしました。自分で考えてチーム分けを説明するときには絵でもOKにしようと思いましたが、文字で理由を書かせることにしました。
- 「わけ」を書かせることが大変だった。理由をばらにしないで、1つにまとめて書かせる方法が良かったかもしれません。



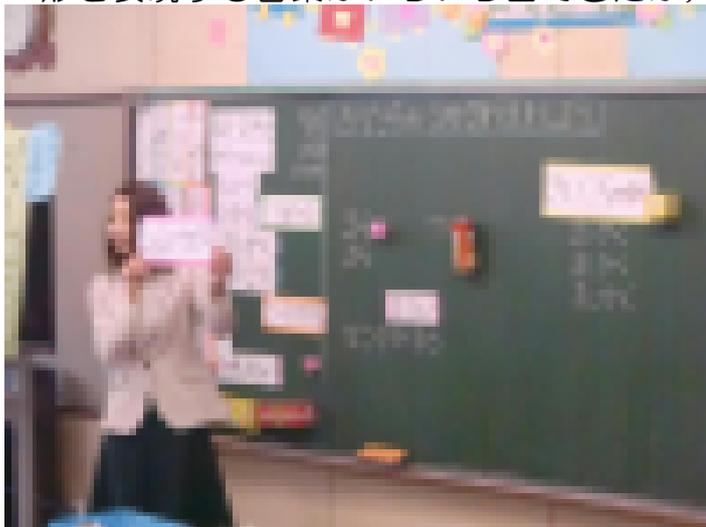
《参観者から》

◎校長先生…

- 授業はシンプルに、子供の思考を混乱させないように。今年度の視点「言語活動」を中心に進められています。子供の思い、子供同士のかかわり、基本的なことを大切に進めてほしい。教師が子供を育て、子供が教師を育てるのです。

◎全体会より…

- 「機能」と「形状」の区別がはっきりしなかった。
- 配布された箱の数や種類が良かった。
- 自力で解決する時間が無かったように思う。すぐにグループ活動に入っていた。
- 3人グループだから、話し合い、聞き合う活動がしっかり出来たと思う。
- 形を表現する言葉がいろいろ出てきたが、理由を3つ書かなくても良かったかも…。つなぎの言葉を使わせたいと思うなら1つにまとめた方が書きやすかったと思う。
- 子供同士の評価の方法（観点：話の内容なのか、話し方なのか）がはっきりしなかった。
- 3人のテーブルの置き方にもっと工夫があっても良かった。
- 分けることに目を向けると、機能で一回、形状で一回ぐらいをすると盛り上がったかもしれません。
- 子供同士の発表の聞き方が良かった。
- 子供の思考を邪魔しない。子供の思考の道しるべを示すべきだと思います。
- 発表のさせ方、教師の看取る力、教師のアナウンス力が大切だと思います。



◆課題のリレー

(有効…○ 課題…●)

- TV, 掲示物, 具体物は子供たちのイメージ作りに大変効果的であった。
- 3人のグループ活動が効果的であった。
- 子供が何をすればいいのか, 何をやる時間なのかをはっきりと伝えること。

次回の研究授業は…

12月9日(火) 6時間目
5年1組 「外国語」 三塚学級で伊勢先生が授業

できる範囲で話し合いや授業を参観しましょう。